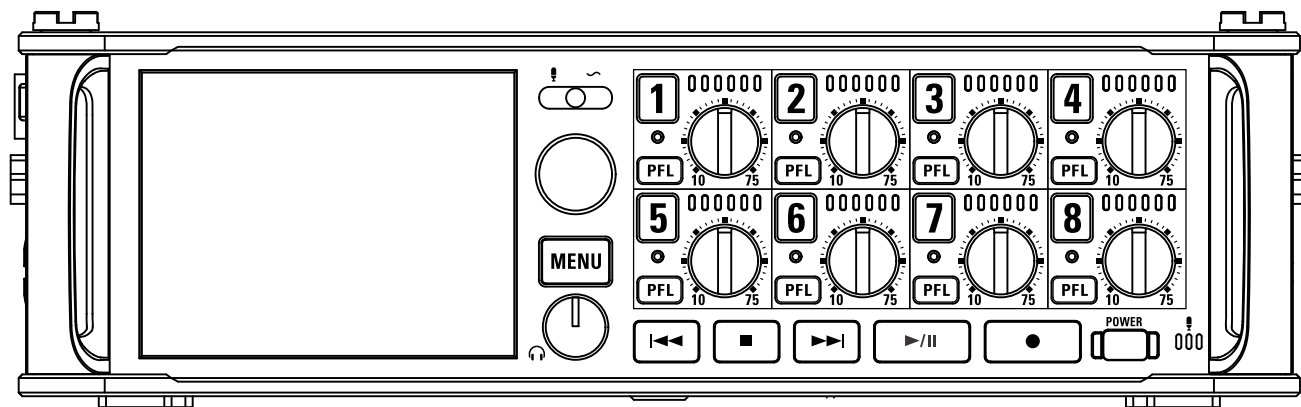


zoom®

F8

MultiTrack Field Recorder

Version 4.0 追補マニュアル



© 2017 ZOOM CORPORATION

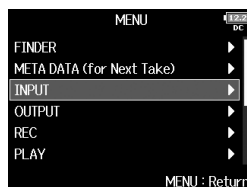
本マニュアルの一部または全部を
無断で複製／転載することを禁じます。

Ambisonic Mode を設定する

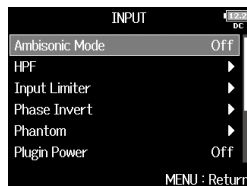
アンビソニックス A フォーマットを出力できるマイクをインプット 1～4 に接続して、アンビソニックス B フォーマットに変換して録音することができます。

1.  を押す

2.  で「INPUT」を選択して、
 を押す



3.  で「Ambisonic Mode」を選択して、
 を押す



4.  でモードを選択して、
 を押す



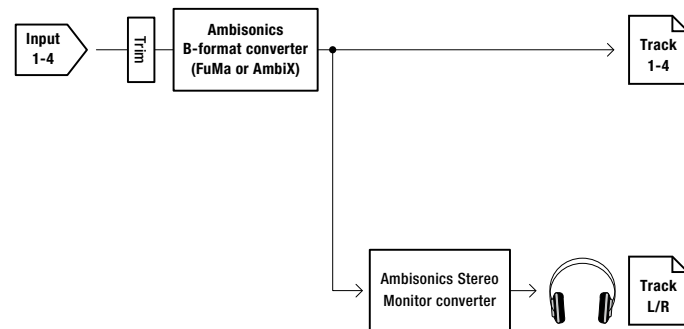
FuMa

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (FuMa) に変換し、4 チャンネルポリファイルとして保存します。

AmbiX

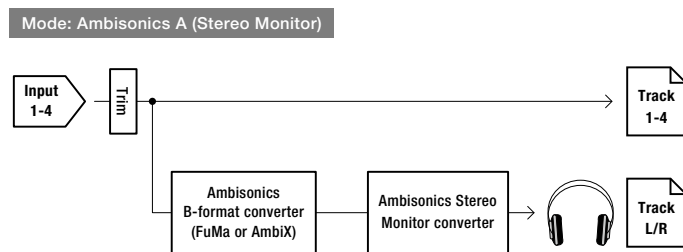
インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (AmbiX) に変換し、4 チャンネルポリファイルとして保存します。

Mode: FuMa, AmbiX



Ambisonics A (Stereo Monitor)

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマットに変換せずに 4 チャンネルポリファイルとして保存できます。モニター信号は、アンビソニックス B フォーマットに変換し、その後通常のステレオ信号に変換したことになります。



FuMa(Dual)

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (FuMa) に変換し、トラック 1～4 とトラック 5～8 にそれぞれ異なる入力レベルで録音することができます。

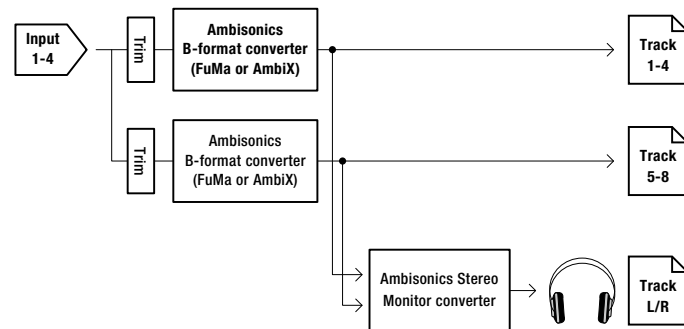
AmbiX(Dual)

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (AmbiX) に変換し、トラック 1～4 とトラック 5～8 にそれぞれ異なる入力レベルで録音することができます。

FuMa + AmbiX

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (FuMa) に変換した信号をトラック 1～4 に、アンビソニックス B フォーマット (AmbiX) に変換した信号をトラック 5～8 に、それぞれ異なる入力レベルで録音することができます。

Mode: FuMa (Dual), AmbiX (Dual), FuMa + AmbiX



Ambisonic Mode を設定するつづき

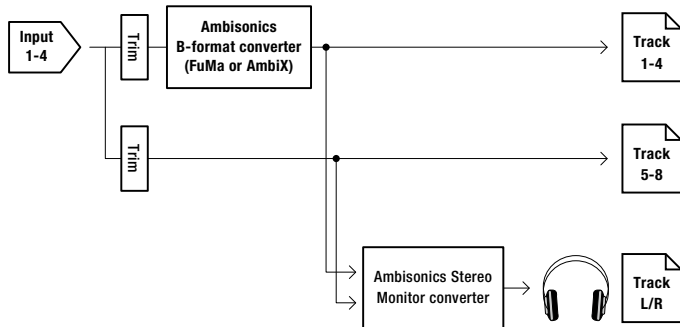
FuMa + Ambisonics A

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (FuMa) に変換した信号をトラック 1～4 に、アンビソニックス B フォーマットに変換しない信号をトラック 5～8 に、それぞれ異なる入力レベルで録音することができます。

AmbiX + Ambisonics A

インプット 1～4 からの信号をアンビソニックス B フォーマット (AmbiX) に変換した信号をトラック 1～4 に、アンビソニックス B フォーマットに変換しない信号をトラック 5～8 に、それぞれ異なる入力レベルで録音することができます。

Mode: FuMa + Ambisonics A, AmbiX + Ambisonics A



NOTE

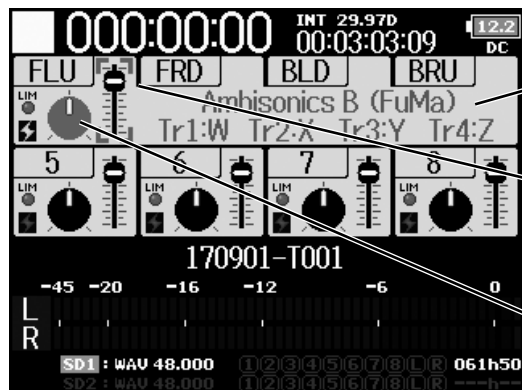
- ・ Ambisonic Mode が Off 以外に選択されている時、サンプルレートとして 192 kHz を選択することができません。
- ・ アンビソニックファイルは 4 チャンネルのポリファイルとして保存され、モノラル/ステレオファイルとしては保存されません。
- ・ Ambisonic Mode が Off 以外に選択されている時、ズームのマイクカプセルは利用できません。
- ・ Ambisonic Mode の入力トラックに対して、以下の各パラメーターが設定できなくなります。
 - Pan
 - Phase Invert
 - Side Mic Level
 - Input Delay
 - Stereo Link
 - Stereo Link Mode
 - Dual Channel Rec
 - Trim Link
- ・ Ambisonic Mode が Off 以外の時に録音をしたファイルは、通常の 4 チャンネルのポリファイルとしてではなく、アンビソニック音源として再生されます。そのため、再生中は該当するトラックに対して Pan の調整や、Mute を行うことができません。

HINT

- ・オーディオインターフェース動作時 (Multi Track) でも Ambisonic Mode を設定できます。
- ・Ambisonic Mode が Off 以外の時でも、モニターしたいトラックの **PFL** を押せば、そのトラックの入力音をモニターすることができます。PFL Mode が「PFL」に設定されている場合、アンビソニックス B フォーマットに変換される前の音をモニターすることができ、「SOLO」に設定されている場合はアンビソニックス B フォーマットに変換された後の音をモニターすることができます。
- ・Ambisonic Mode の入力トラックの入力レベルは連動し、インプット 1（もしくはインプット 5）の  で入力レベルを調整することができます。
- ・Ambisonic Mode の入力トラックのインプット有効／無効は連動し、該当するトラックのいずれかのトラックキーを押して同時に切り替えることができます。
- ・Ambisonic Mode の入力トラックの PFL 画面から設定できる、以下の各パラメーターの設定が連動します。
 - HPF
 - Input Limiter
 - Phantom
 - Fader
 - PFL Mode

Ambisonic Mode を設定するつづき

Ambisonic Mode が設定されていると、ホーム画面が下記ようになります。

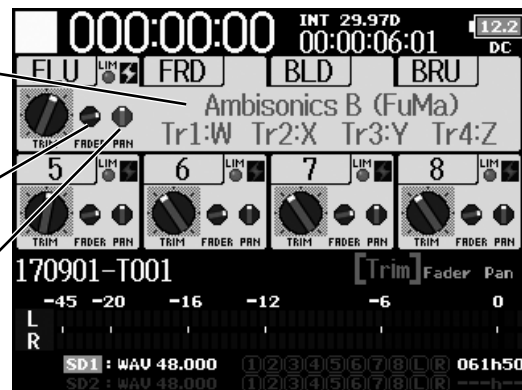


<Trim Knob Option: Trim>

モード名

トラック 1 ~ 4 のフェーダー

パンは無効



<Trim Knob Option: Mixer>



株式会社ズーム

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 4-4-3

ホームページ <http://www.zoom.co.jp>